

予算の主な使い道

平成28年度は、子ども達には夢を持つことができる町づくり、若者には住みたいくなる町づくり、そして高齢者には住んで良かったと思える町づくりを進め、「将来の蒲郡市が、夢と希望に満ちた、これまでに以上に、明るく輝く、元気な町に」するために、次の3つの施策を柱として予算を編成しました。

- ・ 堅実な行財政運営
- ・ 産業の振興、働く場の確保
- ・ 安全で住みやすい、魅力ある町づくり



働く場の確保を図ります

柏原地区企業用地の造成

7億2千270万円



柏原地区企業用地。市内外の企業からも早期の造成が求められています。

交通アクセスに優れた国道23号蒲郡バイパス蒲郡西インターチェンジ南側の柏原地区に企業

用地を造成します。市外からの企業誘致を進めながら、市内企業の流出を防ぐことで、産業の振興、働く場の確保を推進します。

問 企業立地推進課 ☎66◆1211

将来の実用化・産業化に向けて 再生医療のまちづくり

100万円

再生医療などのヘルスケア産業の振興を図るため、市民病院における再生医療の実施を目指し、官民共同で産業化へ繋がる支援、市民・学生などへの人材育成やPR活動を行います。

問 企画政策課 ☎66◆1162

楽しく子育てできる町づくり

1歳児教室、発達相談

58万円

育児に対して余裕と自信を持ち、親としての役割を発揮できるように、社会性が飛躍的に発達する1歳児と保護者を対象に教室を開催します。

心理相談員による個別の発達相談を行い、子どもの発達についての悩みを相談しやすい環境を作ります。

問 健康推進課 ☎67◆1151

まちの子育て案内人

子育てコンシェルジュ

845万円

子育てに関する総合相談窓口として、「子育てコンシェルジュ」



親が安心して子育てできるように、子どもが健やかに成長できるように、支援体制を整えます。



を配置します。子ども・保護者・妊婦の皆さんを支援し、各家庭の状況に応じた子育てに取り組みんでいけるようにサポートします。

配置場所 中央・西部子育て支援センター、子育て支援課

問 子育て支援課 ☎66◆1107

保護者・学校など連携を強化

特別支援就学指導相談員の配置

336万円

「特別支援就学指導相談員」を配置し、保育園、幼稚園、小中学校への訪問や年長児保護者との就学相談など、子育て支援課や関係機関と連携し、子ども一人ひとりに応じた学びの場づくりの支援を行います。

問 学校教育課 ☎66◆1165